

教育委員会委員の任命

任期満了となる五十嵐修氏の後任に、西山祐照氏を任命するものです。

固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了となる戸井田均氏を再度選任するものです。

議員提出議案(意見書)

6件を上程し、次の5件を可決、内閣総理大臣等へ提出しました。(一部抜粋)

大飯原子力発電所3、4号機の再稼働中止を求める意見書

大飯原発3、4号機は敷地内の破砕帯に活断層の恐れがあることが指摘され、防潮堤のかさ上げ等の重要な安全対策の実施も3年後とされている。いったん事故を起こせば取り返しのつかない重大な被害をもたらす原発に対し、撤退を求める国民の強い意志は明白に示されている。

政府は国民の安全第一の立場に立ち、大飯原子力発電所3、4号機の再稼働中止を決定することを求める。

吉川市内における県道の交差点改良と北部延伸を求める意見書

都市計画道路三郷吉川線(334号線)は、吉川美南地下道が開通し、三郷市内の道路も含め、国道298号までが直通となり利便性が大幅に向上した。しかしながら、県道川藤野田線までの区間が未整備で、交差点の形状も十分なことから、交差点改良と県道川藤野田線までの北部延伸について早期整備を強く要望する。

緊急事態基本法の早期制定を求める意見書

国家の独立と安全における危機や、国民の生命・財産が脅かされる重大で切迫した事態に対応するためには、緊急事態宣言を発動して政府と地方自治体が一体となり迅速かつ適切に対処する必要がある。よって、国におかれては、今後想定されるあらゆる事態に備え、国民の安心・安全を守るため、「緊急事態基本法」を早急に制定されるよう強く要望する。

「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書

薬物乱用の拡大を防ぐため以下について強く要望する。
①成分構造が類似していれば一括して薬事法の指定薬物として規制対象にできる「包括指定」を導入すること
②指定薬物を発見した場合に取去ができるなど法整備の強化を図ること
③薬物教育の徹底を含む未然防止策の強化を図ること

埼玉県立大学に医学部の新設を認めることを求める意見書

埼玉県は、国立大学医学部がない全国的にも希少な県であり、県の医師養成は他都道府県に依存していると言わざるを得ない。県では、今年度新たに定めた「5か年計画」において「埼玉県立大学医学部設置認可のための体制の確立と医学部設置に向けた計画の策定」を明記した。よって、国におかれては、埼玉県立大学に医学部設置を認めることを強く求める。

全員協議会が

開催されました

9月18日の本会議終了後、全員協議会が開催されました。

市では、現庁舎の問題点を整理し、庁舎建設等に係る基本的方向性について調査、検討するため、「吉川市庁舎建設等検討委員会(委員・学識経験者・各種団体代表・公募市民・議員等20名)」を設置し、2月から6回の検討委員会を開催しました。8月に検討委員会から市長に「庁舎建設等に関する報告書」が提出されたことから、今回の全員協議会が開催され、報告書の概要等について説明を受けました。

新庁舎への移転は平成28年度を目標とし、準備が進められます。



おあしす隣接地に購入済みの新庁舎用地

議員研修会に

参加しました

7月26日、埼玉県市議会議長会第4区議長会主催による議員研修会が八潮メセナで開催され、当市議会から16名の議員が参加しました。

【演題】

日本政治の行方

【講師】

NHK解説室 解説主幹 島田 敏男 氏



行政視察を

受け入れました

熊本県荒尾市議会

(7月20日)

当市の配偶者暴力相談支援センターの運営等について視察を受けました。